

3月17日（月）「あいさつをしよう」

全校のみなさん、おはようございます。

いよいよ今年度最後の全校朝会となりました。

先生は折に触れて「は・あ・と」、話を聞く、あいさつをする、友達と仲良くすることの大切さをお話ししてきました。

代表委員さんからあいさつ名人さんが発表されましたが、今日は改めてあいさつの大切さをお話しします。

調べてみたら、「あいさつ」には5つの良いことがあるそうです。

1つ目は、「感謝の気持ちを伝えられる」ということです。

2つ目は、「相手の存在を認める」ということです。

「あいさつ」は、相手がそこにいるのが分かっていて、声を掛けようと思ってするものです。あいさつされると、「私に気づいてくれている」という気持ちになって、うれしくなりますね。

3つ目は、「仲良くなるきっかけになる」

4つ目は、「印象が良くなる」ということです。

5つ目は、「緊張をほぐせる」ということです。

緊張している時に、相手から「あいさつ」されると安心するし、自分から相手にあいさつを返すと、緊張がとれるものです。

緊張するときほど、笑顔で元気にあいさつすれば、気持ちが楽になります。

以上が、「あいさつ」の5つの良いところです。

もしかしたら、もっと良いことがあるかもしれません。みんなも見つけたら、校長先生に教えてください。

それではこれでお話を終わります。3学期も残り5日です。今週も元気に挨拶をして、みんなが仲良く過ごしましょう！